

Apple社の標準メールアプリであるMailの設定方法をご案内いたします。

★ MacOS Mail (Mojave) 設定方法 (POP)

- [アカウント作成方法](#)(送信：587番ポート / 受信：110番ポート)
- [SMTP25番ポートの設定方法](#)

※CentOS 7系のビジネス・パーソナルシリーズのサーバーを利用している方と、CentOS6/5系の専用サーバー / マネージドVPSでIMAPオプションを利用している方でIMAPの使用をご希望の場合はIMAPの設定方法をご確認ください。

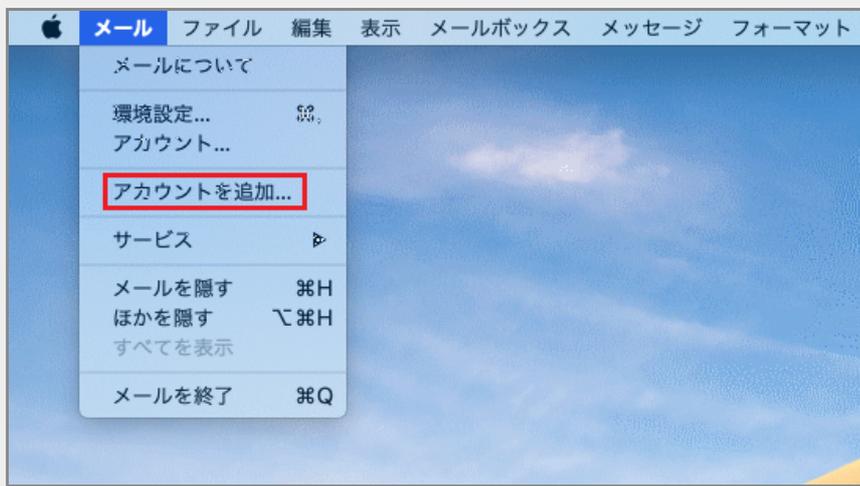
※【専用サーバー/マネージドVPSをご利用のお客様】Mail (Mojave) はSSL接続に使用するためのサーバー側の証明書が対応していない形式のため、「POP over SSL」「SMTP over SSL」の設定はできません。SSLの利用が必須の場合は、Thunderbirdなどの他のメールソフトの利用をご検討下さい。なお、専用SSLオプションをご利用の場合は回避方法があるため、サポート窓口までお問い合わせください。

★ アカウント作成方法 (送信：587番ポート / 受信：110番ポート)

■ 1.アカウント追加画面を開きます。

Mailを起動し、「メール」→「アカウントを追加」メニューをクリックします。

図1.メニュー



■ 2.追加するメールアカウントを選択します。

「メールアカウントのプロバイダを選択...」画面が表示されたら、「その他のメールアカウント...」を選択し「続ける」をクリックします。

図2.追加するメールアカウントを選択



■ 3.アカウント情報を設定します。

「メールアカウントを追加」の画面で、レンタルサーバー登録通知書を参考に下記のように入力します。

入力項目

名前	覚えやすい名前を入力してください
メールアドレス	登録通知書にある「メールアドレス」をご記入ください
パスワード	登録通知書にある「パスワード」をご記入ください

図3.メールアカウントを追加

■ 4.受信用・送信用メールサーバーを設定します。

レンタルサーバー登録通知書を参考に下記のように入力し「サインイン」をクリックしてください。

入力項目

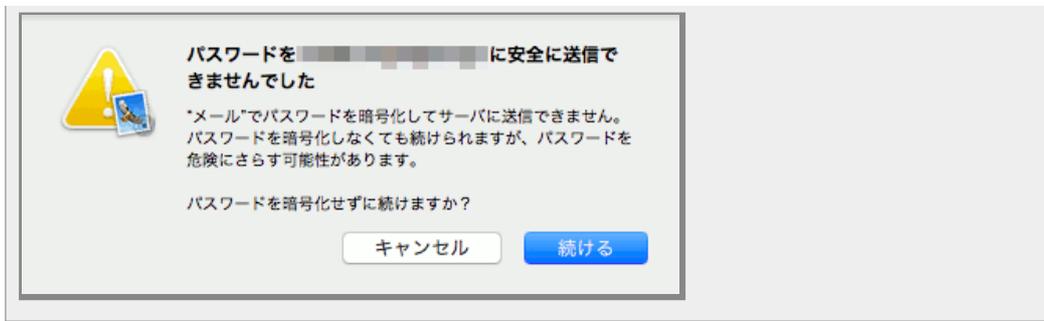
メールアドレス	登録通知書にある「メールアドレス」をご記入ください
ユーザー名	登録通知書にある「ユーザー名」をご記入ください
パスワード	登録通知書にある「パスワード」をご記入ください
アカウントの種類	「POP」を選択してください
受信用メールサーバ	登録通知書にある「受信用メールサーバー」をご記入ください
送信用メールサーバ	登録通知書にある「送信用メールサーバー」をご記入ください

※ 「アカウントの種類」は初期の状態では「IMAP」が選択されている場合がありますので、「POP」に変更するようご注意ください。

図4.メールサーバの情報

■ 5.以下の画面が表示されたら、「続ける」をクリックしてください。

図5.パスワード暗号化なしの接続警告



以下の画面が再度表示されますので「次へ」をクリックしてください。

図6.メールサーバの情報

A form titled "図6.メールサーバの情報" (Figure 6. Email Server Information). It contains several input fields: "メールアドレス:" with "staff@sppd.ne.jp", "ユーザ名:" with "sppd00001", and "パスワード:" with masked characters. Below these is a dropdown menu for "アカウントの種類:" set to "POP". Further down are "受信用メールサーバ:" with "pop.sppd.ne.jp" and "送信用メールサーバ:" with "smtp.sppd.ne.jp". A red error message states: "アカウント名またはパスワードを確認できません。" (Cannot verify account name or password). At the bottom are three buttons: "キャンセル" (Cancel), "戻る" (Back), and "次へ" (Next).

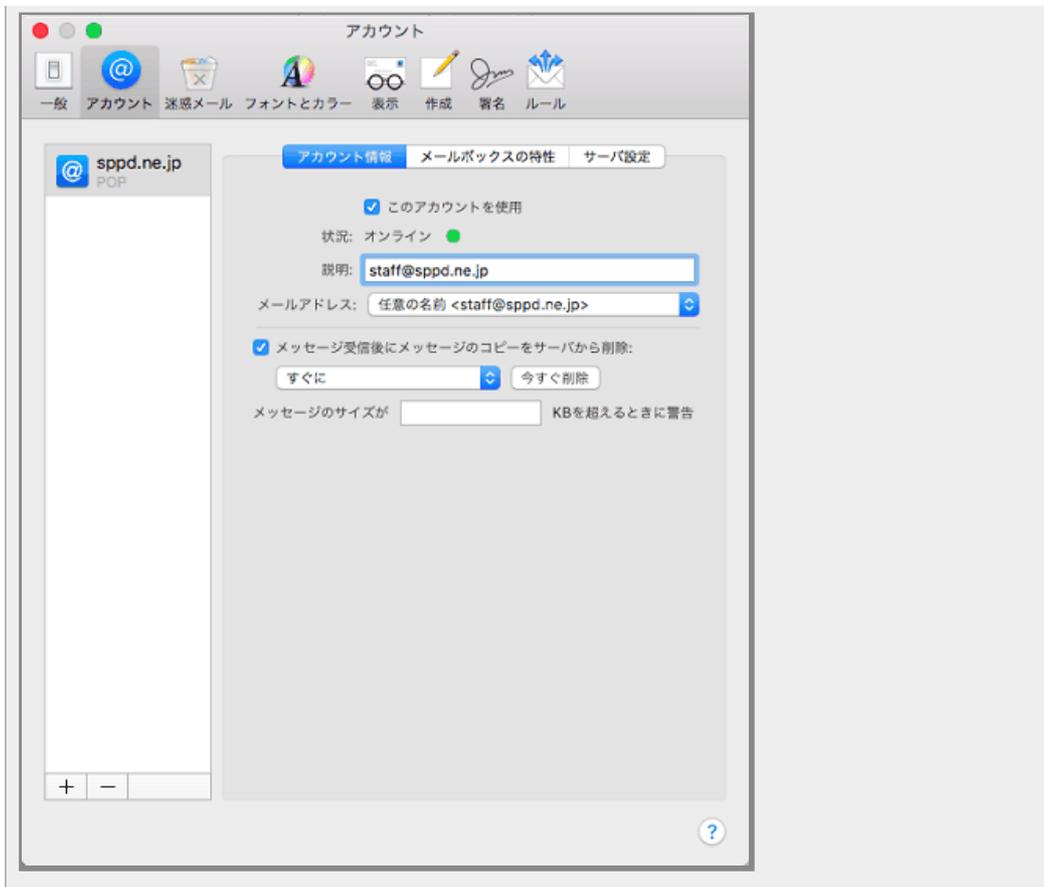
■ 6.アカウントの設定内容を確認します。

前述に記載しました「1.アカウント追加画面を開きます。」と同じ要領で「メール」→「環境設定」をクリックしますと、「アカウント」の画面が表示されますので、設定内容を確認します。

※ 「メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバーから削除」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェックを入れ、「すぐに」を選択してご利用ください。サーバーにメールのコピーを残す場合、「1日後」または「1週間後」を設定頂くようお願い致します。

図7.アカウント情報

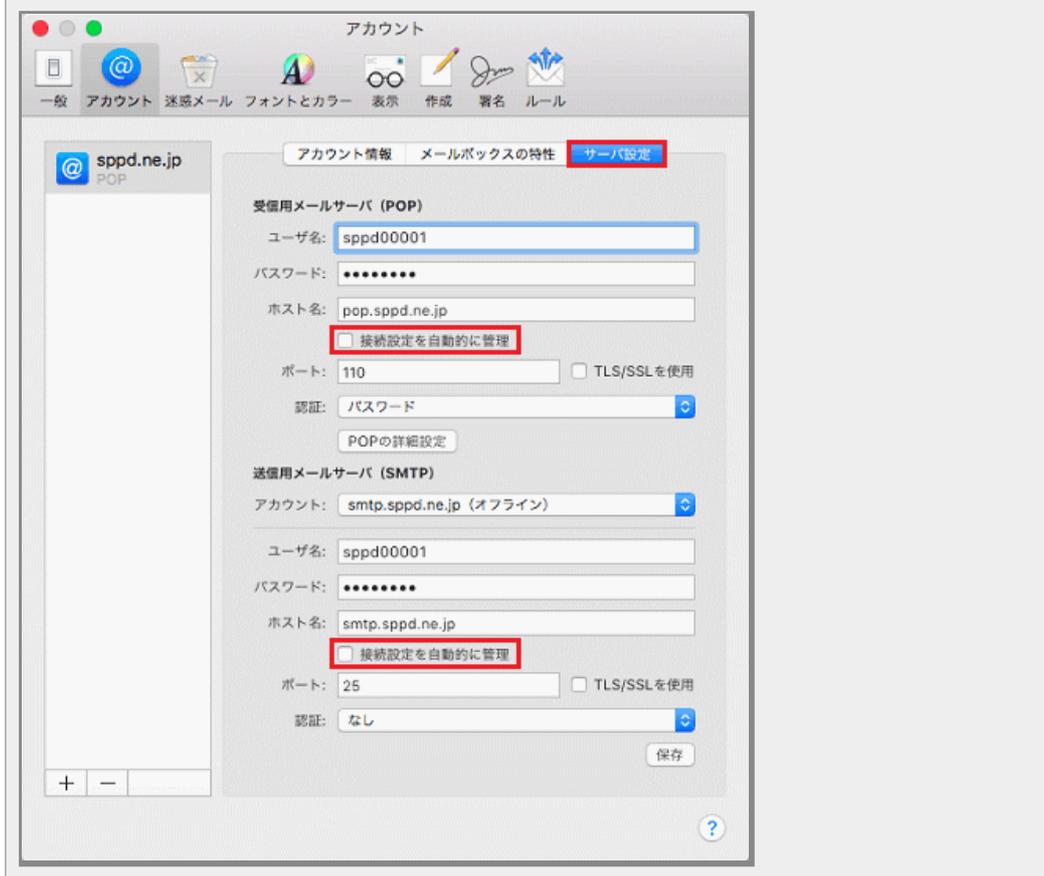




■ 7.メールサーバーの設定を変更します。

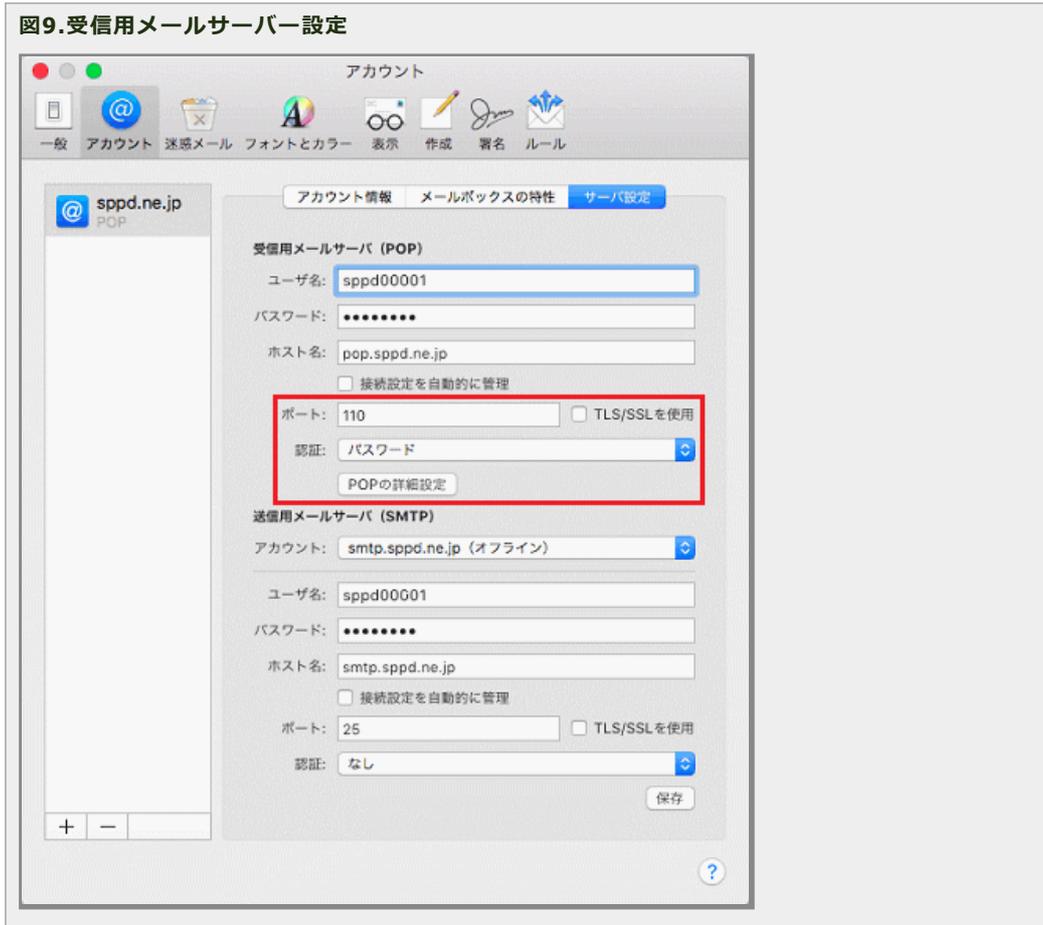
「サーバ設定」タブをクリックして、「受信用メールサーバ」「送信用メールサーバ」それぞれの項目の「接続設定を自動的に管理」のチェックを外してください。

図8.メールサーバー設定変更

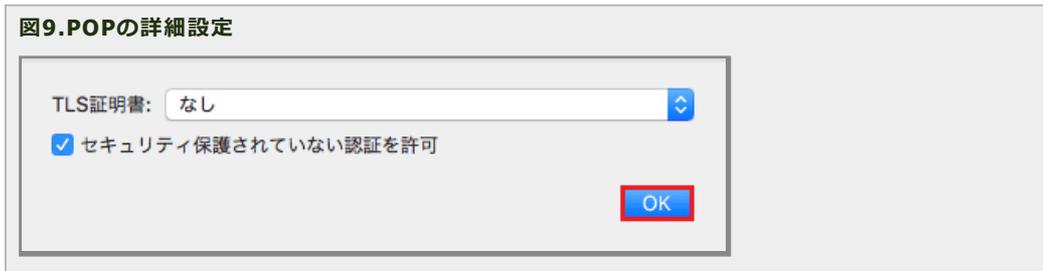


■ 8.受信用メールサーバーの設定を確認します。

サーバ設定画面の「ポート」に110と入力し、「TLS/SSLを使用」のチェックを外してください。「認証」は「パスワード」を選択します。



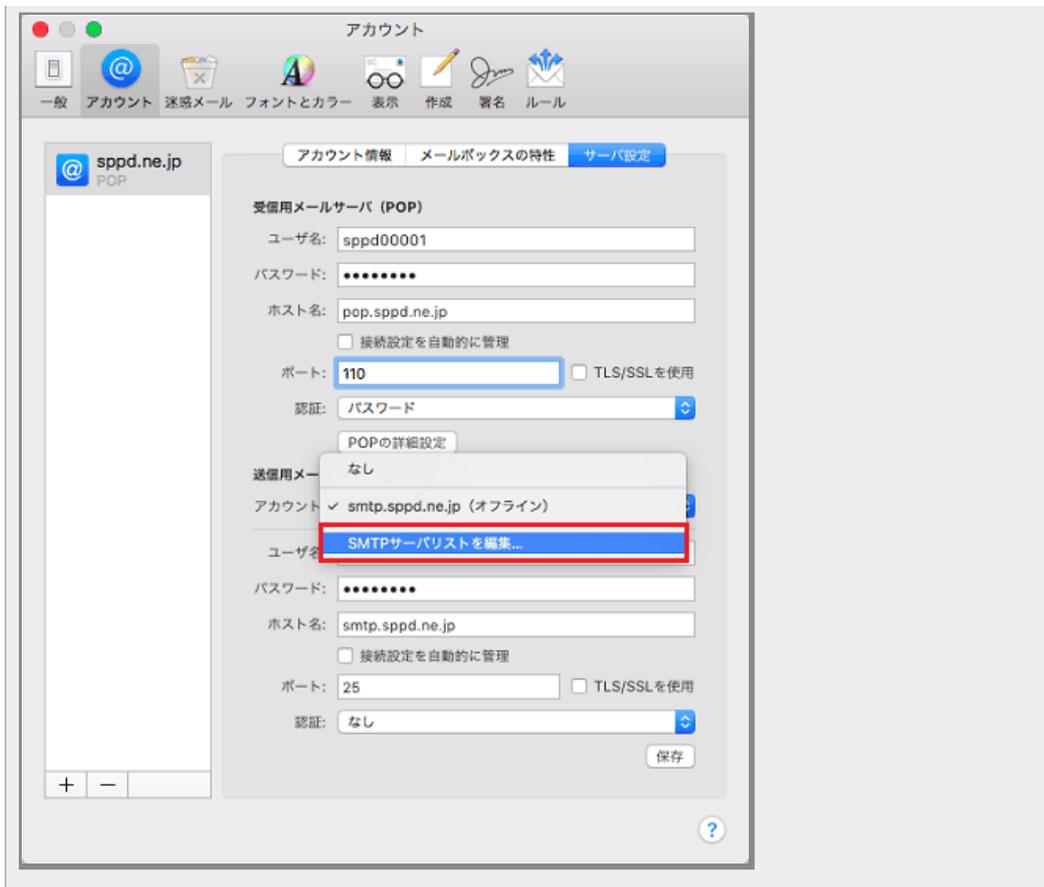
サーバ設定画面の「POPの詳細設定」をクリックしますと、以下の画面が表示されますので、「セキュリティ保護されていない認証を許可」にチェックが入っていることを確認して、「OK」をクリックしてください。



■ 9.送信用メールサーバーを選択します。

サーバ設定画面の「送信用メールサーバ」からご利用になるメールアカウントのSMTPサーバーを選択して「SMTPサーバリストを編集...」をクリックしてください。

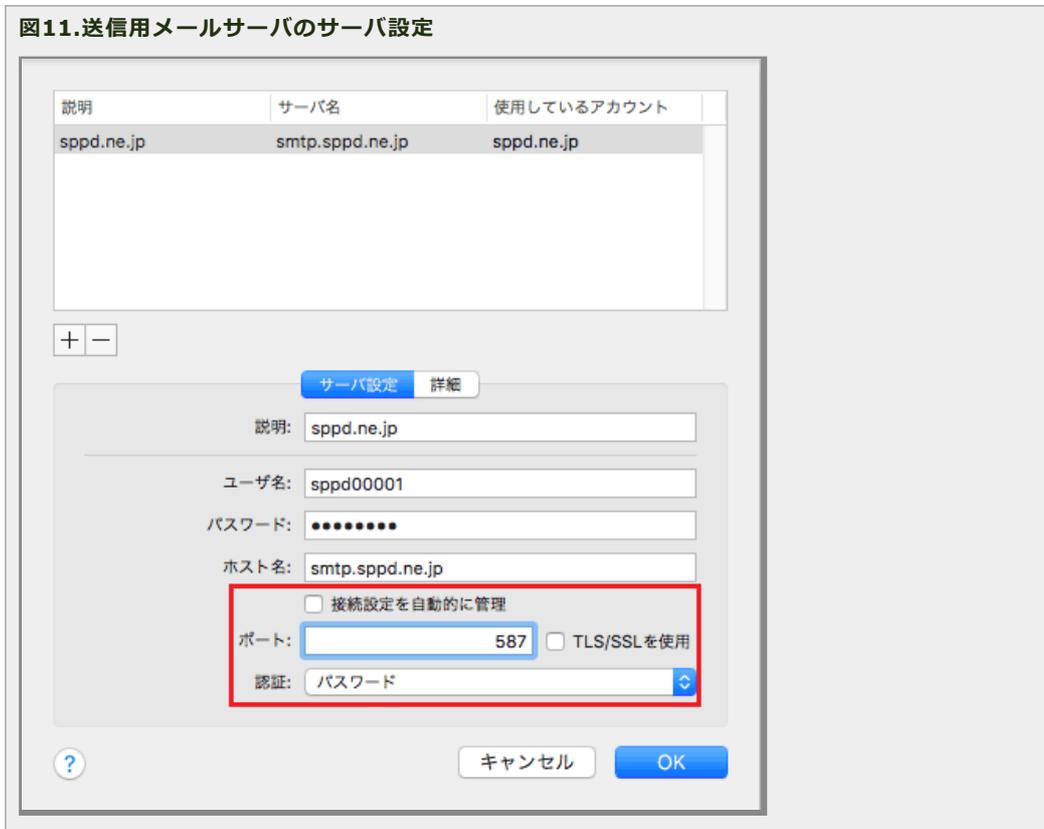




■ 10.送信用メールサーバの設定変更をします。

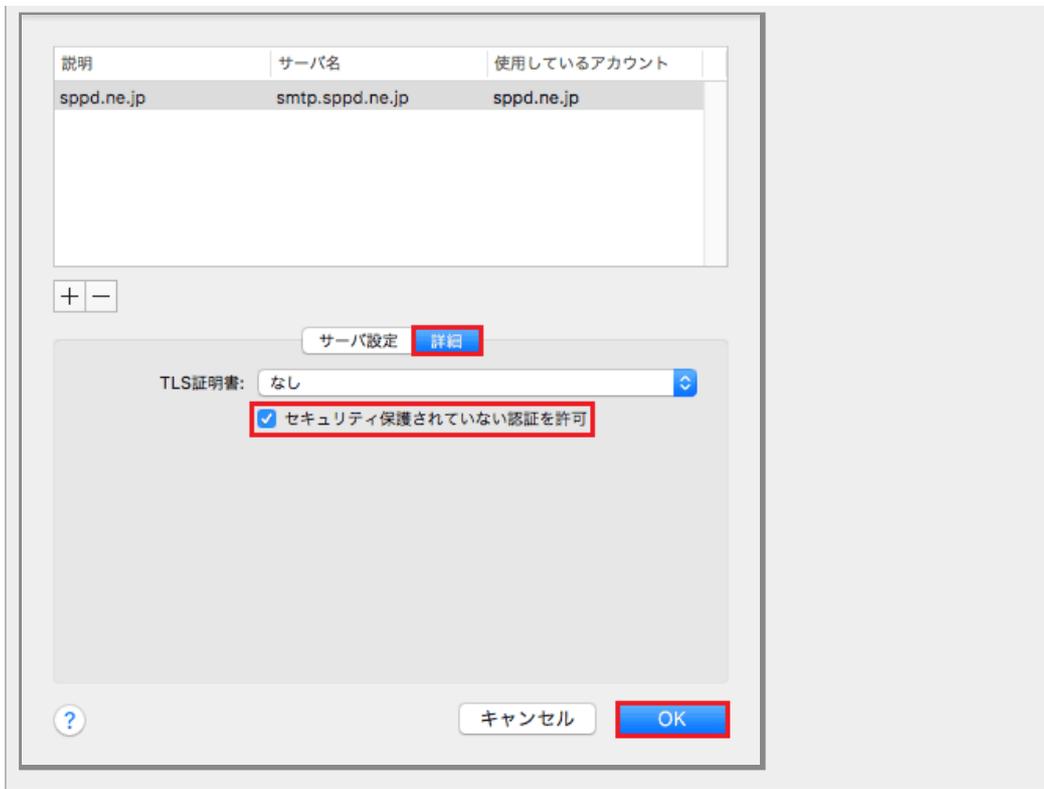
「サーバ設定」タブの「接続設定を自動的に管理」のチェックをはずし、「ポート」に「587」を入力します。「TLS/SSLを使用」のチェックを外し、「認証」は「パスワード」を選択して下さい。

図11.送信用メールサーバのサーバ設定



最後に「詳細」タブをクリックして「セキュリティ保護されていない認証を許可」にチェックを入れたら「OK」ボタンをクリックします。

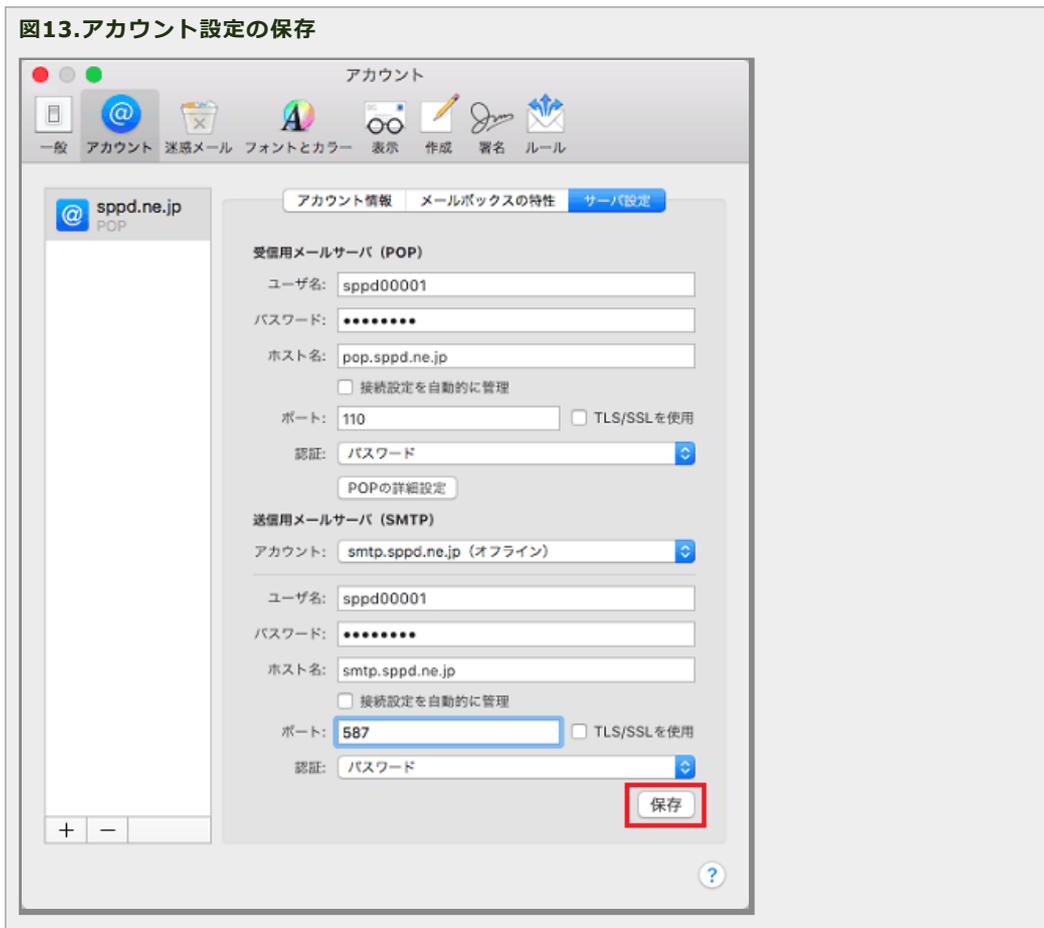
図12.送信用メールサーバの詳細設定



■ 11. 設定完了。

以下の画面が表示されたら、右下の「保存」ボタンをクリックして設定を保存して下さい。以上で設定は完了です。

図13.アカウント設定の保存



★ SMTP25番ポートの設定方法

サブミッションポートを使用せず、25番ポートを利用する場合の設定方法です。

※ ご利用のプロバイダで「ポート25ブロック」が利用されていないことを確認し、設定を行ってください。

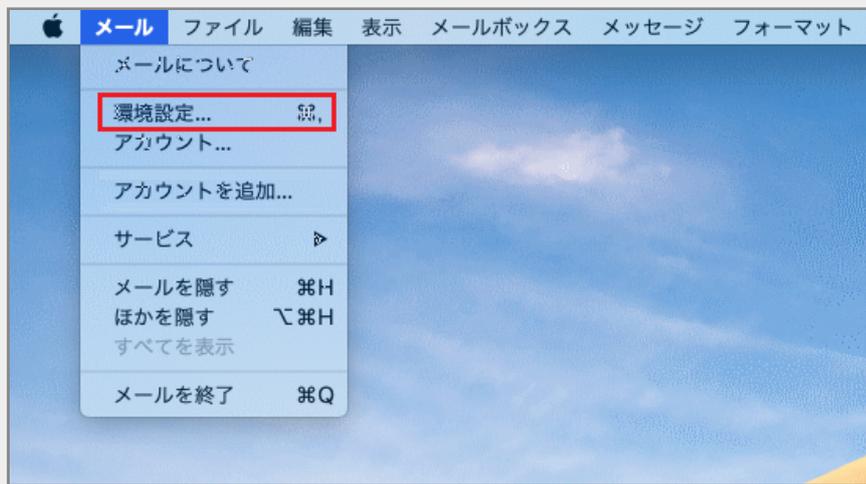
【25番ポートでメールを送信する場合のご注意】

POP befor SMTP 機能により、25番ポートでメールを送信する場合は、あらかじめ「受信」を行う必要があります

■ 1.環境設定画面を開きます。

Mail を起動し、「メール」→「環境設定」メニューをクリックします。

図1.メニュー

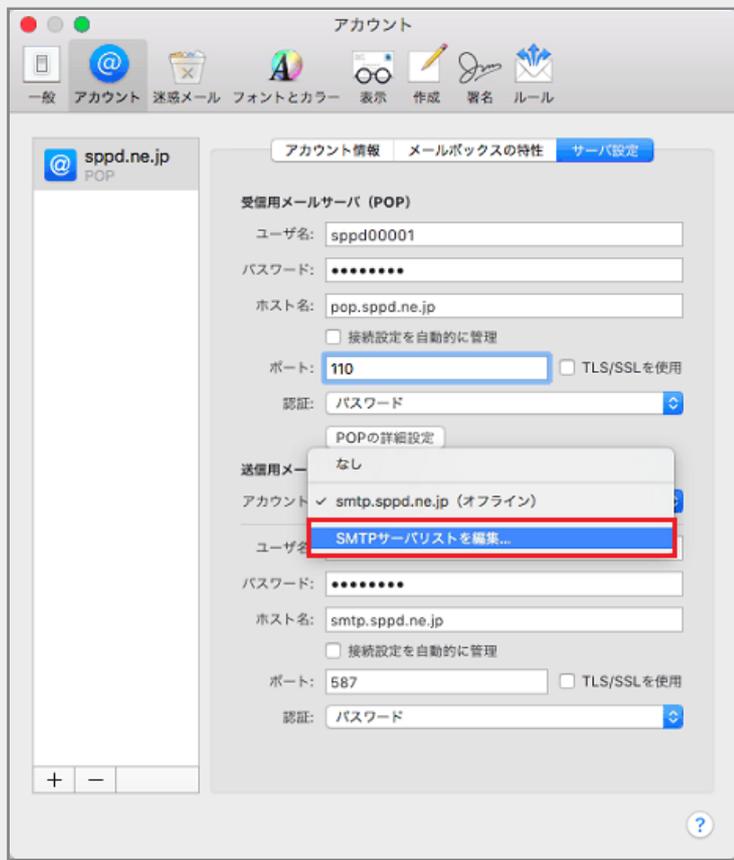


■ 2.アカウントの設定をします。

「アカウント」画面が表示されたら、ご使用のメールアカウントをクリックして「サーバ設定」をクリックしてください。

表示されたページの「送信用メールサーバ」からご利用になるメールアカウントのSMTPサーバを選択し「SMTPサーバリストを編集...」をクリックしてください。

図2.送信用メールサーバを選択



■ 3.詳細の設定変更。

「サーバ設定」タブのポートに「25」を入力します。次に「認証」の矢印をクリックして「なし」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

図3.送信用メールサーバのサーバ設定

説明	サーバ名	使用しているアカウント
sppd.ne.jp	smtp.sppd.ne.jp	sppd.ne.jp

サーバ設定 詳細

説明: sppd.ne.jp

ユーザ名: sppd00001

パスワード: ●●●●●●

ホスト名: smtp.sppd.ne.jp

接続設定を自動的に管理

ポート: 25 TLS/SSLを使用

認証: なし

キャンセル OK

■ 4.設定は完了です。

下の画面が表示されたら左上の閉じるボタンをクリックして下さい。設定は完了です。

図4.アカウント設定の保存

アカウント

一般 アカウント 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール

アカウント情報 メールボックスの特性 **サーバ設定**

受信用メールサーバ (POP)

ユーザ名: sppd00001

パスワード: ●●●●●●

ホスト名: pop.sppd.ne.jp

接続設定を自動的に管理

ポート: 110 TLS/SSLを使用

認証: パスワード

POPの詳細設定

送信用メールサーバ (SMTP)

アカウント: smtp.sppd.ne.jp (オフライン)

ユーザ名: sppd00001

パスワード: ●●●●●●

ホスト名: smtp.sppd.ne.jp

接続設定を自動的に管理

ポート: 25 TLS/SSLを使用

認証: なし